

会 議 録

教育長	<p>令和5年度第11回沖縄市教育委員会定例会をこれから開会いたします。はじめに事務局より、本日の会議について説明をお願いいたします。</p> <p>教育総務課長より、出席者及び議事日程について説明。</p>
教育長	<p>本日の会議録の署名については、仲本普委員を指名いたします。</p> <p>それでは日程第1、「教育長の一般報告」について報告いたします。確認したい点がありましたら、ご質疑等よろしく願いいたします。</p>
下地委員	<p>28日の教育委員会退職者辞令交付式について、どういった理由での退職でしょうか。</p>
教育長	<p>退職者は、教育研究所の主任主事の方として、8年9ヵ月という短い期間にはなりますが、次の仕事でも頑張っていきたいとうことでの退職となっております。次のステージでも頑張ってくれることに期待したいと思います。</p>
下地委員	<p>27日のHello World 教育長表敬訪問の詳細について説明をお願いします。</p>
教育長	<p>一番街にスタートアップカフェというのがありまして、そこで立ち上がった企業の一つとして、今回新聞にも載ったのですが、世界EdTechスタートアップショーの日本予選で最優秀賞を受賞したということでの市長表敬でございます。ちなみに、Hello Worldさんが作成したWorldClassroomという学習ツールになりますが、音声認識をしながらスピーキング機能を用いて、学校向けの英語学習や交際交流が行えたりするようで今現在、全国の117校で活用しているというようなお話しでした。沖縄市でも安慶田中、山内中、宮里中の3校でも活用しているようです。今月またロンドンでの世界大会に日本代表として参加するとのことでした。このHello Worldさんですが街角留学の方</p>

会 議 録

	<p>も行っておりました、コロナで本市の海外短期留学も実施できなかったのですが、去年はそちらにお世話になり沖縄県内で外国人のお宅にホームステイをさせていただいております。</p>
教育長	<p>他に質疑等はありませんか。</p>
各委員	<p>質疑なし。</p>
教育長	<p>それでは、私の方から何点かご報告いたします。</p> <p>報告資料「12月教育長参加行事一覧」のとおり報告。</p>
教育長	<p>続いて、日程第2、議案第11号「第2期沖縄市スポーツ推進計画の策定について」事務局より説明をお願いします。</p>
観光スポーツ振興課長	<p>それでは、議案第11号「第2期沖縄市スポーツ推進計画の策定について」説明いたします。</p> <p>観光スポーツ振興課長より、別紙「第2期沖縄市スポーツ推進計画の策定について」のとおり説明。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	<p>ただいまの議案につきまして、質疑等はありませんか。</p>
下地委員	<p>現在の沖縄市の状況について教えて下さい。例えば、25ページのeスポーツはどうなっているのか、カローリングがどういったものなのか、37運動とはどういうものなのか説明をお願いします。それから、32ページの障がい者スポーツは恐らくボッチャかと思いますが、この用具は沖縄市のどちらで貸し出ししているのでしょうか。また、34ページのネーミングライツ</p>

会 議 録

<p>教育長</p>	<p>についてもよく分からないので教えていただきたいのと 31 ページのグランドゴルフについて、自治会での取り組みはどうなっていますか。それから、私は毎日ウォーキングをするのですが、ウォーキングだけでは筋肉がつかないので、施設で筋トレも行っていて、そこで食事の指導等もされるのですが、公民館等で高齢者を対象として行っている講座等があれば、現状分かる範囲で教えていただけますか。</p> <p>ただいま、7 点の質問がございましたので、説明をよろしくお願いたします。まず、1 点目が e スポーツの現状について、2 点目がカローリングの現状について、3 点目が 37 運動とは何なのか、4 点目がボッチャの用具がどこにあるのか、5 点目がネーミングライツとは何なのか、6 点目がグランドゴルフについて、7 点目が筋トレ等についてになりますが、現状はどうなっているのか知り得る範囲でお答えいただけますか。</p>
<p>観光スポーツ振興課長</p>	<p>まず 1 点目の e スポーツについては、令和 4 年度、5 年度に寄付をいただきまして、それを財源に e スポーツの大会を民間から公募を募って、開催した実績がございます。今後も同様に企業バンクやふるさと納税、寄付等がございましたら、それを受け入れる基金がございますので、そこで受け入れをして e スポーツの開催に当てていきたいと考えております。それから、2 点目のカローリングにつきましては、スポーツ推進員という方がいらっしゃるのですが、その推進員がカローリングに力を入れておりまして、出前講座などがあればそこに出向いております。今月もカローリング大会を実施する予定だと聞いております。</p>
<p>観光スポーツ振興課主査</p>	<p>続いて 3 点目の 37 運動については、市内の 37 自治会において、年に 2 回体を動かすような取り組みを行っているものとなっております。4 点目のボッチャを含めたスポーツに関する用具につきましては、コザ運動公園で貸し出しを行っております。</p>
<p>観光スポーツ振興課長</p>	<p>5 点目のネーミングライツでございますが、コザ運動公園の野球場と多目的ドームについて、コザ信用金庫さんが命名権を</p>

会 議 録

	<p>取得して見て看板をコザ信用金庫としておりますが、今年度いっぱいまでの契約期間となっておりますので、現在、更新の交渉を行っている状況でございます。6点目のグランドゴルフについてでございますが、自治会単位で行われているとは思いますが、ここ数年はハートフル事業の要望がいろいろなところから声がかかっている状況でございます、その中でグランドゴルフやパターゴルフは人気があるようですが、グランドゴルフが自治会単位でどれくらい行われているのかについては把握しておりません。7点目の筋トレやウォーキングにつきましては、我々の方でも子どもや高齢者、障がい者の方を対象にスポーツ教室を開催しております、その都度1ヶ月前ぐらいに広報誌の方で参加者の募集案内をかけております。</p>
<p>教育長</p>	<p>ボッチャの件について、貸し出しはコザ運動公園ということですが、コザ運動公園の指定管理者は沖縄文化スポーツイノベーションさんになりますので、そちらに聞けば貸し出しだけのことによろしいでしょうか。場所は、陸上競技場の事務所によろしいですか。</p>
<p>観光スポーツ振興課主査</p>	<p>はい。おっしゃるとおりでございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>他に質疑等はありませんか。</p>
<p>嘉納委員</p>	<p>説明用資料の1ページに国の動向で「①つくる/はぐくむ」、「②あつまり、ともに、つながる」、「③誰もがアクセスできる」の3つの柱がありまして、2ページの市の方の成果指標のところ「1 つくる/はぐくむ」、「2 誰もがアクセスできる」、「3 あつまりともにつながる」と並びが国の動向とは違いますので、国と揃えて2と3の並びを入れ替えた方がいいのではないのでしょうか。少しご検討をお願いします。</p>
<p>観光スポーツ振興課主査</p>	<p>施策体系の方で、スポーツの振興とスポーツによる振興で方向性を定めておりまして、その中のスポーツの振興の方針のところ「1 つくる/はぐくむ」、「2 誰もがアクセスできる」をス</p>

会 議 録

嘉納委員

スポーツ自体の振興ということで分類分けをしております、スポーツによる振興の方針のところ「3 あつまりともにつながる」をスポーツによる地域活性化ということで分類分けしておりますので、大きなくくりでは国の動向と合っているのですが、方向性の関係で並びが少し変わっております。

スポーツ基本法ができたときに、スポーツ基本法の前文でスポーツは文化だと言い切っていたので、非常に幅の広い国としての方向性を示しているというところで、この沖縄市のスポーツ推進計画を見ますとスポーツに特化しているような気がしますので、スポーツ健康とかスポーツ文化等に文面の広がりを持たせてもいいのではないのでしょうか。将来像のところ「誰もが生涯を通じて」と書いていますので、それについても書くと小さな子どもたちから高齢者の方々まで、市民がスポーツや健康運動に参加できるというような意味合いに広がりが出てくるかと思っておりますので、ご検討いただけたらと思います。それから、方向性のところでスポーツの振興は分かるのですが、スポーツによる振興については、言わんとしていることが地域再生であるとか地域振興、活性化、まちづくり等に繋がっていくような意味合いであれば、ここでは明確に謳った方が市民的には分かりやすいのではないかと思います。それから、細かいところにはなりますが、27ページの「④食育の推進」についてですが、①から③が体を動かすところでのスポーツイベントや生徒のスポーツ環境という形となっている中で、急に食育が入ってきていますので、どうしてもそこで位置づけをしたいのであれば、文言を「健康な身体づくりと食育の推進」というようなものにした方がいいのではないのでしょうか。食育の推進だけだと、施策として位置づけをするには少し疑義がございます。それから、ご検討いただきたい部分で説明資料の2ページの「3 あつまりともにつながる」の成果指標は、市内の主要ホテルの延べ宿泊数ではないと僕は見えています。スポーツによりいろいろな方がイベント等に参加して、交流人口がどのように伸びているかというのは、単にホテルに泊まった宿泊人数では計りきれないと思います。例えば、何かしらのイベントに何百名集まったとかいうのであれば、交流人口に繋がっていくところで、イベントの数とその参加人数の方で指標が計れると思うのですが、限られた沖縄市の主要ホテルの延べ宿泊数だけでは、たしかに一側面ではありますが成果指標とするのは、少し難しいのではな

会 議 録

教育長	<p>いかと思います。恐らく、ホテルの数は北谷町の方が多いと思いますので、県内外のイベントを沖縄市で行ったときに、沖縄市内のホテルは限られていますので、必ずしも予約が取れるわけではないというところで、近郊の北谷町等に宿泊してイベントに参加するということもあり得ます。ですので、成果指標として問題がないのか、その辺についてお聞きしたいです。</p> <p>今、4点の質問がございました。まず1点目は、スポーツ基本法の中で、スポーツは文化と言い切っているということで、スポーツ文化とかへの広がりがあるという意見がございましたので、その点で考えがありましたらお聞かせください。続いて2点目については、スポーツによる振興という方向性になりますが、この場合地域振興であったり、まちづくりであったりそういったものに繋がっていくという考え方であれば、もう少し別の言い方があるのではないかというご意見でした。3点目は、「④食育の推進」ですが、施策の①から③は体を動かしていくものであるため、④を盛り込むのは少し違和感があるということで、「健康な身体づくりと食育の推進」のような文言が相応しいのではないかというようにお話ししました。4点目は、成果指標についてですが、交流人口という点で捉えるのであれば、限られたホテルの宿泊数ではなくて、別に相応しい統計方法があるのではないかというお話しでしたので、以上について答えられるものがございましたらお答えください。</p>
観光スポーツ 振興課主査	<p>まず1点目のスポーツ文化について、広がりをもう少し持たせた方がいいのではないかとということですが、国のスポーツの定義自体を考えますと広がってきている部分がありますが、今回の沖縄市のスポーツ推進計画につきましては、スポーツの実施率向上を一番の目標として掲げているところがございますので、それに付随して市のスポーツ施設とか利用者数ですとか、スポーツの振興などからスポーツを通じた地域活性化、個人の健康を増進するというような部分をこちらとしては広く捉えているつもりつもりではあったのですが、この辺は今回のご意見を踏まえまして、少し検討させて頂きたく思います。続いて、2点目の方向性の部分でスポーツによる振興という文言を地域活性化とか分かりやすい文言がいいのではないかというご意見ですが、こちらは4点目の成果指標の部分での市内の宿泊者数</p>

会 議 録

と関連してくるのですが、方向性のスポーツによる振興の中でいろいろな事業に取り組み広げているのが、沖縄市の方でこれまで県総合運動公園とコザ運動公園で実施しております大きなスポーツフェスが二つあるということで、かなりスポーツ合宿が盛んに行われているという部分と琉球ゴールデンキングスやFC琉球などのプロスポーツチームもかなり活動しているというところで、資源を活用しての地域経済の活性化、スポーツ合宿であれば、沖縄市に来ていただき市内の宿泊施設に泊まっていたら消費までしてもらおう。または、プロスポーツに関しても、アウェーのサポーターの方々が沖縄市に来てというところで、市内の宿泊施設に泊まっていたら消費活動に繋がっていきたいというのが、スポーツによる振興、経済の活性化という部分のメインとなっております。ですので、そういったところで、市内の主要ホテルの延べ宿泊者数というものを大きな目標として掲げているという観点から、こちらの5項目を挙げているというような状況となっております。それから、スポーツによる振興という文言の使い方になりますが、国の基本計画の中で使われている文言になりまして、内容も個人のスポーツの実施率等がスポーツの振興で、スポーツの持つ力を使っての地域の活性化等がスポーツによる振興という言葉の使い分けがございますので、それに倣って方向性を設定しているところです。3点目の「④食育の推進」の文言についてですが、施策の子どものスポーツ推進、その中の実施事業として食育の推進がございます。子どもたちというところで、給食関係において、食事の中から身体づくりを行い、まずはそこからスポーツに繋がっていくというところでイメージをしております。ご意見の中で食育だけというのは、少し違和感があるというお話しでしたが、施策がいくつかある中の1つとして設定しているところでございます。

嘉納委員

スポーツによる振興の主張において、頭にあるのはまちの活性化だと僕は思います。スポーツをすることが、目的ではなくてスポーツを通して、沖縄市にたくさんの人たちに来ていただいて、まちが活性化していくというところでスポーツに目を付け、アリーナであったり、モータースポーツの整備であったりを推し量ってきたのだと思います。そうすると、方針が3つしかないのです、ここには方針4を追加して地域の一体感やまちの活力を醸成するとか、そういったものを設けないとスポーツに

会 議 録

観光スポーツ 振興課主査	<p>よる振興において、まちの振興や地域活性化、共生社会とかいろいろと書いていますが、方向性としてこれらを具体化するには、方針を新たに設けた方がいいのではないかと感じました。ですので、一つ意見としてご検討をお願いします。</p> <p>今のお話しにありました、我々のこれまでの大きな取り組みということで、沖縄アリーナやモータースポーツといったところでのスポーツによる活性化ということで、プロスポーツチームを含めたいろいろな資源が沖縄市にはありますので、そういったのを活用しながら地域経済の活性化やまちの活性化に取り組んできたということで「スポーツであつまりともに活動しつなかりを創出する」という方針の中にスポーツツーリズムや沖縄アリーナ、東部海浜開発においても今後ビーチができてくることとなります。また、スポーツによる交流人口の拡大やスポーツ自体の産業化というところで、国の方もかなり力をいれておりまして、今後、15兆円から30兆円規模になるような見通しもあり、スポーツの成長産業化という話が出ておりますので、そういった部分も含め取り組んでいくところではございますが、2つの方針がある中でスポーツによる振興の中にすべて入れ込んでしまっている状況になっておりますので、少しバランスというかレベルが落ちているというようなところも感じてはおりますので、内容については、全て入れていたところではございますが、その辺の見せ方については今後、検討させていただきたいと思っております。</p>
下地委員	<p>28ページの子どもを親族等に預けてまで自身のスポーツ時間を捻出することに抵抗があるという声について、働き世代、子育て世代、本当に心配です。ワークライフバランスが良くないと感じております。ですので、市役所の1階フロア部分を開放したり、朝早くに開放したりして運動ができるような環境を整え、10分、20分でも静かな中で少しでも運動ができないかと感じております。できれば、そういったこともご検討いただけたらと思っております。</p>
教育長	<p>それでは、議案第11号「第2期沖縄市スポーツ推進計画の策定について」は、原案のとおり決定としてよろしいでしょうか。</p>

会 議 録

教育委員	異議なし。
教育長	異議なしとのお声をいただきましたので、議案第 11 号について、原案のとおり決定いたします。それから、観光スポーツ振興課にお願いがございます。今の議題において様々な意見がでておりますので、それが反映できるようであれば、ぜひ、ご検討いただくようお願いいたします。以上をもちまして「第 2 期沖縄市スポーツ推進計画の策定について」を終了いたします。
教育長	続いて、日程第 3、議案第 12 号「いじめ問題等について（諮問）」事務局より説明をお願いします。
指導課指導主幹	それでは、議案第 12 号「いじめ問題等について（諮問）」説明いたします。 指導課指導主幹より、別紙「いじめ問題等について（諮問）」のとおり説明。 以上でございます。
教育長	ただいまの議案につきまして、質疑等はありませんか。
下地委員	この 2 件の事案については、学級担任ができることや学年でできること、生徒指導を含めできることは行ったうえで、こういったことが起きたということでしょうか。
指導課指導主幹	はい。そのとおりでございます。

会 議 録

嘉納委員	<p>2点確認したい点がございませぬ。まず1点目、この2件の事案を専門委員会の方で諮問して頂いた後に、専門委員会から方向性などが示された後、これをどう取り扱うのでしょうか。</p>
指導課指導主幹	<p>諮問を行うことでいろいろと助言がもらえるかと思ひます。両件共通して、他市町村に転出してしまつてはおりますが、今後、特に2件目に関して、相手方の行政書士から文面が届いた後、回答をお送りしましたが反応がありませんので、何らかの動きがあるかもしれませぬ。そのため、頂いた助言を基に対応に活かしていけたらと思ひております。</p>
嘉納委員	<p>2件目については、すでに市の顧問弁護士を介しているのですよね。専門委員会のメンバーの中には、他の弁護士が入っているのでしょうか。</p>
指導課指導主幹	<p>はい。別の弁護士も専門委員会のメンバーに含まれております。</p>
嘉納委員	<p>他の弁護士が入っているのであれば、別のご意見が出てくるかと思ひますので良いと思ひます。</p>
嘉納委員	<p>専門委員会が出した、諮問に対しての方向性については、学校が引き取るのか、それとも教育委員会が引き取つて処理対応をするのでしょうか。</p>
教育長	<p>今回は、教育委員会から諮問をかけますのでこちらで引き取ります。この答申書をどうするかについては、もう一度、教育委員会会議に諮つたうえで学校に下ろすなり、教育委員会で対応するなりといった答えが出てくるかと思ひます。</p>
指導部長	<p>今回のいじめ問題専門委員会の所掌事務の中で、いじめの防止等の対策に対する審議も行っていただきたいと思ひております。</p>

会 議 録

	<p>す。学校や私たちの判断、それに対する助言を頂いたうえで、次回の教育委員会会議にて、諮問の結果を委員の皆さまにお伝えしながら、今後の対応に活かしていきたいと考えております。</p>
教育長	他に質疑等はありませんか。
教育委員	質疑なし。
教育長	それでは、議案第 12 号「いじめ問題等について（諮問）」は、原案のとおり決定としてよろしいでしょうか。
教育委員	異議なし。
教育長	異議なしとのお声をいただきましたので、議案第 12 号について、原案のとおり決定いたします。以上をもちまして「いじめ問題等について（諮問）」を終了いたします。
	<p>続いて、日程第 4、議案第 10 号「教育予算に関する意見について（継続審議）」ですが、同議案は令和 5 年度第 10 回沖縄市教育委員会議臨時会において審議された議案の継続審議となっております。事務局の方で文言修正を入れておりますので、その部分を含めて、改めてご説明を差し上げたうえでご審議いただければと思います。それでは事務局より説明をお願いします。</p>
教育総務課長	それでは、議案第 10 号「育予算に関する意見について（継続審議）」説明いたします。
	<p>教育総務課長より、別紙「教育予算に関する意見について（継続審議）」について説明。</p>
	以上でございます。

会 議 録

教育長	ただいまの議案につきまして、質疑等はありませんか。
嘉納委員	令和6年度の全体の総額はいくらでしょうか。
教育総務課長	総額は10,795,880,000円となっております。
教育長	他に質疑等はありませんか。
各委員	質疑なし。
教育長	それでは、議案第10号「教育予算に関する意見について（継続審議）」は、原案のとおり決定としてよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
教育長	異議なしとのお声をいただきましたので、議案第10号について、原案のとおり決定いたします。以上をもちまして「教育予算に関する意見について（継続審議）」を終了いたします。なお、この会議の後に市長へ意見書を提出しますが、その際、主要部分についてを、教育委員の先生方からも強くお願いをさせていただきたく思いますので、よろしくお願ひいたします。
教育長	続いて、日程第5、報告事項「その他」です。休憩します。
教育長	再開いたします。これにて令和5年度第11回沖縄市教育委員会定例会の全日程を終了いたします。大変お疲れ様でした。